

文協たかしま クラブ紹介

* マジック教室

・マキノ支部

皆さんマジック教室にきませんか。「人々を驚かせ、楽しませる」マジックの不思議。

誰にでもできます。現在1年生が7人、2.3年生が8人の15人です。先生は米寿を迎えた方ですが「頭や所作はパキパキ」です。先生の話では「両手と指を使う事とテクニックを考えることで思考力があがり認知症の予防に繋がる」とのことですよ。マジックのネタは自分たちで作るものとマジック店で買ったものを使いますがすぐに使いこなせます。要はお客様に悟らせないようにする「テクニック」なのです。毎月第3日曜日の午後1時30分から2時間マキノ公民館で行っています。年1回の終了発表会もあり皆さんの中前で日頃の練習の成果を披露できます。2.3年生の方の中には、地域の老人会や子供会に招かれてマジックを披露している方もいますよ。

マジックで自分の心も他の人の心も和ませ地域の一助になりたいと思います。



* 高島木彫 クラブ

・高島支部

毎月第1・第3木曜日に、三大寺青楓先生の指導のもとで活動しています。活動場所はアイリッシュパーク美術工芸室で、時間は10時から16時まで昼食時間を含めての6時間です。

和気藹々とした雰囲気の中で、思い思いの好みに合った作品作りを楽しんでいます。

私達は1枚の板や木の製品（例えば、箱・鏡・トレー・状差し等）に花や動物、或いは抽象的なデザイン等をモチーフにして彫刻刀で彫り、作品に仕上げています。無心に彫り、作品が見え出す瞬間は感動を覚えます。出来上がった作品は自宅の玄関や居間に落ち着き、生活に潤いと温もりを与えてくれます。部員はほとんどが高齢者で、木彫という趣味に出会い、充実した第二の人生を送っています。

木彫は難しくはありません。一緒に物作りの楽しみを体験しましょう。



* コスモス会

・朽木支部

平成8年に、自然豊かな朽木で4~5名でスタートしたコスモス会 20年目を迎える今朽木地区だけでなく、マキノ、新旭、安曇川高島と会員数も25人になりました。大正琴は、ベース、テナー、ソプラノ、アルト、4つの音が

調和して最高の音色ができます。練習時は、みんな真剣な、まなざしで一生懸命ですが、休憩時にはそれぞれが持ちよったお菓子で楽しいお喋りタイムに変わります。



* コーロ・いまづ

・今津支部

昭和58年、旧今津町の公民館事業の一つとして「今津コーラス」が発足し、平成7年に「コーロ・いまづ」と名称を変え現在に至ります。歌うことを喜びとし、歌の心を愛する団員35名(女23名男12名)が、毎週金曜日夜8時に今津東コミセン3階ホールに集い、田中文子先生指揮、山本惇加先生伴奏の下、合唱を楽しんでいます。本格的な合唱曲から童謡や文科省唱歌、懐メロやポップス系まで幅広く歌っています。初心者の方大歓迎です。歌の好きな方は是非一度見学に来て下さい。

来る10月1日(土)高島市民会館で第10回演奏会を午後1時30分開演で行います。翼をくださいや花嫁といった懐かしいフォークソングや紅葉、冬の夜などの四季の歌、また会場の皆さんと一緒に、手のひらを太陽に向いて歩こう等を大合唱するコーナーなど、楽しいステージ満載の演奏会を企画しています。

多くの方々のご来場を団員共々お待ちしております。



* 高島市ホツマ研究会

・安曇川支部

高島市には太古の日本文化を五七調の和歌の調べで紡いだ「ホツマツタエ」が伝承されてきました。天と地と自然とがゆるやかに結ばれた縄文時代の風土と、美しい日本人の心が1万行の神代の文字で綴られています。

この高島での発掘がきっかけとなった「昭和の再発見」から今年は50年。深い縁の歴史を祝して、今秋11月19日(土)・20日(日)に聖地高島にて全国大会が開催され、全国から研究者愛好者が結集します。

基礎講座からライブパフォーマンス、アートギャラリー、ホツマユカリの地元高島市内のミニ体験ツアーなど、楽しい内容です。

まだ「ホツマ」に馴染みの少ない地元高島の皆さんには「地元特待券(仮)」を活用して、園児から小学生、若者まで楽しめるよう準備をしています。

9月には安曇川公民館2階良知サロンの壁面にて「再発見50高島ホツマツタエ」の展示を開催します。ご来館下さい。



▲高島音羽裏山「岳山」山頂にて

近頃は、ボランティア活動にも力を入れています。市内の施設に慰問活動やイベントに賛助出演など沢山の人達に大正琴を聞いていただいている。演奏者が心一つになり上手に弾けた時の嬉しさ!!満足感!! 最高です。

皆様も、この喜びと一緒に体験してみませんか?

いつでもコスモス会はあなたをお待ちしています。

